



ContentAsia's

The BIG List

directory

TAIWAN

台湾

2025年4月

アジア・メディアコンテンツおよびサービス総合名鑑

この度、ContentAsia社より、同社発行「The BIG List」の日本語版を発行する許諾をいただきました。ContentAsia社のご協力に感謝申し上げますとともに、本資料が皆様のお役に立てることを願っております。なお、日本語版は、原文（英語）を翻訳したうえで、一部に修正を加えております。

一般社団法人放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ)

2026年3月

台湾 概況

原文発行日: 2025年4月

掲載一覧

無料放送 (Free TV)

- 台湾公共広播電視集團 (TBS)
- 公共電視 (PTS)
- 中華電視公司 (CTS)
- 原住民族電視台 (TITV)
- 客家電視 (Hakka TV)
- 中国電視 (CTV)
- 民間全民電視公司 (FTV)
- 台湾電視公司 (TTV)

プラットフォーム/MSO (ケーブルテレビ)

- Home+ Digital
- Kbro
- TBC
- Taiwan Optical Platform (TOP)
- TFN

ストリーミング /

海外 (International)

- Amazon プライム・ビデオ (Amazon Prime Video)
- Apple TV+
- Disney+
- Gaga00Lala
- iQiyi
- Max
- Netflix
- WeTV

ストリーミング / 域内 (Local)

- 4gTV
- Bahamut Animation Madness (巴哈姆特動画瘋)
- Catchplay+
- Chunghwa Telecom MOD (中華電信 MOD)
- Elta OTT (愛爾達 OTT)
- FainTV
- friDay 影音
- GaragePlay (GP+)
- Giloo
- Hami Video
- Kinostream
- KKTV
- LiTV
- LINE TV
- myVideo
- PTS+
- SUPER MOD
- TaiwanPlus
- Touch TV
- Vee TV
- Vidol
- Yahoo TV
- OVO

制作会社 (Production Houses)

- All Lights On Image
- Chimney Animation
- DaMou Entertainment
- Dinoducx Studio
- GOL Studios
- GrX Studio
- Island X Pictures
- Mangowork Studio
- Mirror Fiction
- Plus One Studio
- Piggy Flight Films
- 三立電視 (Sanlih E-Television、SET)
- Screenworks
- Studio76
- Sunthingood
- TVBS
- Unseen Sun Film Studio
- Xanthus Animation Studio
- Yoosonn Entertainment

政府機関 (Government Agency)

- 国家通信伝播委員会 (NCC)
- 台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー (TAICCA)

統計データ

人口	2,335万人
世帯数	948.7万世帯
平均世帯人数	2.5人
地上波テレビ局	5局
ケーブルテレビ/デジタル加入者数	452万件
ケーブルテレビシステム事業者	64社
直接衛星放送テレビ事業者	4社
衛星放送テレビチャンネル - 番組供給事業者 (台湾域内)	131社
衛星放送テレビチャンネル - 番組供給事業者 (海外)	89社
衛星放送テレビ - その他放送事業者	86社
地上波テレビ収益 (広告)	227億台湾ドル
OTT TV 加入者数	580万件

固定ブロードバンド加入者数	630万件
携帯電話加入者数	2,985万件
電話加入率	52.92% (住民100人あたり)

2024年 モバイル / 通信市場シェア

中華電信 (Chunghwa Telecom)	40.26%
遠傳電信 (Far Eastone Telecom)	30.08%
台湾大哥大 (Taiwan Mobile Telecom)	29.67%

2024年 ブロードバンドインターネット加入者数

FTTx	425万件
ケーブルモデム加入者	227万件
ADSL加入者	24万件



『The World Between Us II』、スクリーンワークス(Screenworks)

2025年における台湾の映像コンテンツおよび制作に関する最も重要な課題は、(1) 政府機関であるTAICCAのトップ交代の可能性と、これが業界の方向性に与える影響、そして(2) アートハウス寄りになりがちな台湾の創造的衝動と、商業的野心とのバランスをどう取るか、という点である。また、「グローバル化」あるいは「国際化」という、明らかに抗いがたい魅力もあるが、これはアジアの多くのテレビプロデューサーにとってそうであるように、複数の理由から依然としてほぼ達成困難なままである。同時に、共同制作／開発の分野では進展が見られる。

Netflixは、(台湾語ではなく)中国語のオリジナル作品という名目の下、台湾の制作業界をより野心的なストーリー／作品へと導く上で主導的な役割を果たしている。Netflixの2025年のラインナップにある5作品のうち4作品は台湾に深く根ざしており、俳優のアリス・クー(Alice Ko)やジャスパー・リウ(Jasper Liu) (『I Am Married...But!』)、台湾の歌手兼女優から脚本家／監督に転身したレネ・リウ(Rene Liu) (『Forget You Not』)、スー・チー(Shu Qi)、レスト・チェン(Leste Chen)、シュー・チャオジェン(Hsu Chao-jen) (『The Resurrected』)、そしてジャン・チーチェン(Chiang Chi-cheng)、ジエン・チーフエン(Chien Chi-feng)、リン・シンフイ(Lin Hsin-Huei) (『Had I Not Seen the Sun』)といった才能が含まれる。これらは、いずれもGreener Grass Productions制作の『模倣犯(Copycat Killer)』(2022 / 2023年)や『次の被害者

(The Victim's Game)』(2020 / 2024年)、そしてThird Man Entertainment制作の『Born for the Spotlight』(2024年)といったヒット作に続くものである。

より広い視点で見ると、台湾は中国語圏全体における中国語番組および制作の新たな活力の一翼を担っている。これは、中国本土の配信事業者であるiQiyi(アイチイー愛奇芸)やWeTV、専用のマイクロドラマ部門を立ち上げたリンモン・メディア(Linmon Media)などのプロデューサー、さらには台北のキ

ャッチプレイ(Catchplay)やダムー・エンターテインメント(DaMou Entertainment)、そして台湾で複数のコンテンツ・イニシアチブを進行中のシンガポールのメディアコープ(Mediacorp)からも見て取れる。

中国語圏全域の企業トップたちは、より広範な視聴者をターゲットにした、より大規模で質の高いドラマについて、そして、長引くアイドルドラマ後のスランプを経て約5年前に始まった台湾の復活について語っている。新たな共通言語は、共同事業、クリエイティブな資金調達、そしてより大きな商業的利益のためのパートナーとの多様な連携方法に尽きる。

チャンネルの状況においては、ストリーミングおよびデジタルサービスが、従来の無料テレビ／有料テレビの視聴率に打撃を与えているものの、台湾のケーブルテレビ環境は、アジアの有料テレビ界の寵児であった初期の頃を彷彿とさせ、依然として域内で最も強固なもののひとつである。

台湾と中国本土との間の政治的緊張は、メディアの状況において様々な形で現れており、そのほとんどはニュース分野、そして最近では英語の総合エンターテインメント国際プラットフォームであるTaiwanPlusを巡ってのものである。文化部によって2021年8月に立ち上げられたこのプラットフォームは、台湾域内では資金調達や公的資金の使用について騒ぎ立てる野党議員から、そして域外からは、予想通りこのソフトパワー構想に反対する中国本土からの大きな反対に直面している。

2025年下半期にどのような方向が定まるにせよ、

TAICCAは引き続き推進力を持ち続ける可能性が高い。国際的な認知度向上への取り組み、毎年11月に台北で開催されるTCCFイベント中に行われる域内屈指のピッチングシリーズ、そして制作予算を持ち、業界内の影響力を持つ関係者と関係維持が求められる域内のあらゆるプラットフォームとの連携と通じて、その存在感を高めていくと見られる。

無料放送(Free TV)

台湾公共広播電視集団 (Taiwan Broadcasting System, TBS)

台湾公共広播電視集団 (Taiwan Broadcasting System、以下TBS) は、台湾の政府系テレビ局コンソーシアムであり、国内の公共テレビサービスを統合するために設立された。その目的は、文化、教育、情報に重点を置き、公共の利益に資する多様な番組編成を提供することにある。公共放送が政治的影響から独立し、商業的な利害に左右されることなく、すべての市民が視聴できるコンテンツを提供することを目指している。

公共電視 (Public Television Service, PTS):台湾初の公共放送局で、文化、教育、ニュース、時事問題の番組を提供している。1998年に非営利財団として設立され、PTSチャンネル(文化/教育/ニュース/時事問題)、デジタルモバイルプラットフォームのPTS2(情報/エンターテインメント/スポーツ)、PTS HDなどのチャンネルを有する。2006年、PTSは台湾の政府系公共テレビ局コンソーシアムである台湾公共広播電視集団(TBS)の一部となった。

中華電視公司 (Chinese Television System, CTS):ニュース、教育、エンターテインメントなど幅広いコンテンツを提供する公共チャンネル。1971年に台湾国防部と教育部によって設立され、CTS-HD、CTS教育チャンネル、CTSニュース、CTSバラエティチャンネル、CTS MODニュースチャンネルを有する。2006年、CTSはPTSと共に台湾公共広播電視集団(TBS)に加わった。

原住民族電視台 (Taiwan Indigenous Television, TITV):原住民族のコンテンツ、言語の保護、文化に特化したチャンネル。

客家電視 (Hakka TV):2003年に開局した客家電視台(Hakka TV)は、主に客家語で放送する世界で唯一のテレビ局だ。客家文化を促進する様々な番組を提供してい

る。客家電視台のオリジナル作品には、2024年12月6日から2025年1月31日まで放送されたリアリティシリーズ『Chef's Unexpected Landing: Hakka Kitchen (客家厨房)』などがある。最新作は、ジム・ワン (Jim Wang、王傳宗) 監督による全9話の歴史ドラマ『Black Tide Island (星空下的黑潮島嶼)』で、2025年3月30日に放送開始予定。

※ BEAJ 編集注: 原文に個別記載してある客家電視をTBSの一員とした。また、原文にある台湾広播網 (Taiwan Radio Network) は、実体が確認できないため削除した。

中国電視公司 (CTV)

1968年に設立された中国電視公司 (China Television Company、以下CTV) は、CTV HD、CTV ニュース HD、CTV ブラボー SD、CTV クラシック SD など、複数の無料テレビチャンネルとケーブルチャンネルを運営している。CTVは、親中派の旺旺中時媒体集団 (Want Want China Times Group) によって事実上支配されている。

民間全民電視公司 (FTV)

1996年に設立され、1997年6月に放送を開始。FTVのチャンネルには、FTV 総合(無線台)、FTV ニュース、FTV 第一が含まれる。FTVは英語を含む様々な言語や方言で放送している。

台湾電視公司 (TTV)

1962年に国営テレビ局として設立されたTTVは、2007年に民営化され、CATVチャンネル事業者である非凡電視台 (Unique Satellite TV、USTV) に買収されたことで、台湾初の民間テレビ放送局となった。TTVは、台湾テレビ HD、TTV ニュース SD、TTV ファイナンス SD、TTV 総合(バラエティ) SDの4つのチャンネルを運営している。

プラットフォーム / MSO(ケーブルテレビ)

縮小傾向にあるものの、台湾では依然として少なくとも100の地方、台湾域内、国際ケーブルチャンネルが運営されていて、TVBSやSETといった有力な番組供給事業者(プログラマー)により、あらゆるジャンルの番組

が提供されている。

Home+ Digital

Home+ Digital は、12 のシステムオペレーターを通じて、200 以上のテレビおよび音楽チャンネルに加え、ブロードバンド、光ファイバー、電話サービスを提供している。

Kbro (凱擘大寛頻)

1995 年に設立された Kbro Co. は、デジタルケーブルテレビ、光ファイバーインターネット、ケーブル電話サービスを提供している。同社は 12 のケーブルテレビネットワークを運営し、約 100 万世帯にサービスを提供している。主なサービスエリアは台北首都圏である。

TBC

1999 年に設立された Taiwan Broadband Communications (TBC) は、約 70 万人のケーブルテレビおよびデジタルテレビ加入者に対し、約 180 の国内および国際テレビチャンネルを提供している。このプラットフォームは、サードパーティーのストリーミングサービスへのアクセスも提供している。

Taiwan Optical Platform (TOP)

2006 年に設立された Taiwan Optical Platform (TOP) は、Da-Tun Cable TV (大屯ケーブルテレビ)、Top Light Communications (佳光)、CNT Cable TV (中投ケーブルテレビ)、Chia-Lien Cable TV (佳聯ケーブルテレビ) の 4 つの子会社を持つ MSO (マルチ・システム・オペレーター) で、6 つのエリアでサービスを提供している。

TFN

台湾最大級の MSO (マルチ・システム・オペレーター) の 1 社である TFN (Taiwan Fixed Network) Media は、「Taiwan Broadband」のブランド名で様々なケーブル放送およびブロードバンドサービスを提供している。2005 年に設立された同社は、Taiwan Mobile を介して Fubon Group (富邦グループ) コングロマリットの一員となっている。

ストリーミング：海外

台湾の消費者は、ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント傘下のクランチロール (Crunchyroll)、キュリオシティーストリーム (CuriosityStream)、スポーツプラットフォームの DAZN、MUBI、YouTube Premium など、国内外の充実したサービスを利用できる。

Amazon プライム・ビデオ (Amazon Prime Video)

Amazon プライム・ビデオは 2016 年に台湾でサービスを開始し、多彩な映画、テレビ番組、オリジナル番組を提供している。サブスクリプションは Amazon プライム会員特典の一部で、料金は月額約 169 台湾ドル (5.80 米ドル) である。

Apple TV+

Apple TV+ は 2019 年に台湾市場に参入した。サービスの月額料金は約 250 台湾ドル (8.50 米ドル) である。

Disney+

Disney+ は 2021 年 11 月に台湾で開始され、コンテンツは中国語 (mandarin) の吹き替えまたは字幕で提供される。月額サブスクリプション料金は約 270 台湾ドル (9.20 米ドル) からとなっている。

GagaOOLala

GagaOOLala は、台湾を拠点とするポルティコ・メディア (Portico Media) が 2017 年に設立した、アジア初の LGBTQ+ 専門ストリーミングプラットフォームである。このプラットフォームは、世界中の映画、シリーズ、ドキュメンタリーのコレクションを提供しており、無料コンテンツとプレミアムコンテンツの両方がある。月額サブスクリプションは約 150 台湾ドル (5.10 米ドル)。オリジナル作品は、姉妹会社の GOL Studios を通じて提供される。

iQiyi

中国のストリーミングサービスである iQIYI (愛奇芸) は 2016 年に台湾に進出し、アジアのドラマ、映画、バラエティ番組など、さまざまなコンテンツを配信しているが、政治的な課題に直面する中で目立った宣伝を控えており、成功を控えめに発表している。VIP 会員の料金

は月額約 250 台湾ドル (8.50 米ドル) である。

Max

ワーナー・ブラザーズ・ディスカバリー (Warner Bros Discovery) は 2024 年 11 月に台湾で Max のサービスを開始した。既存の HBO Go ユーザーは自動的に Max に移行された。月額サブスクリプション料金は約 280 台湾ドル (9.50 米ドル) からとなっている。

Netflix

Netflix は 2016 年に台湾でサービスを開始し、中国語のオリジナル作品の制作に引き続き注力している。月額サブスクリプションは 270 台湾ドル (9.20 米ドル) からとなっている。

WeTV

中国本土の Tencent Video の国際ストリーミングブランドである WeTV は、2019 年に台湾でサービスを開始した。このプラットフォームは、中国、韓国、タイ、日本のシリーズを提供している。VIP サブスクリプション (月額 190 台湾ドル / 6.40 米ドル) に加入すると、プレミアムコンテンツへのアクセス、広告なしのストリーミング、新エピソードへの早期アクセスが可能になる。

ストリーミング：域内

4gTV

2014 年にサービスを開始。台湾の人気チャンネルを含むテレビのライブ放送に加え、オンデマンドの映画やシリーズを配信している。フリーミアムプラットフォームで、月額料金は 149 台湾ドル (5 米ドル) から。4gTV は TFN Media が所有している。

Bahamut Animation Madness (巴哈姆特動畫瘋)

2015 年にサービスを開始した Bahamut Animation Madness はアニメコンテンツに特化しており、『進撃の巨人』や『鬼滅の刃』といった人気シリーズを幅広く提供している。台湾のゲーム会社である Bahamut が運営している。広告付きの無料アクセスと、月額約 150 台湾ドル (5.10 米ドル) の広告なしプレミアム体験の両方を提供している。

Catchplay+

Catchplay+ は、台北を拠点とするエンターテインメント企業 Catchplay のストリーミング部門として 2016 年にサービスを開始した。このプラットフォームは、台湾およびインドネシアを含む他のアジア市場の視聴者に向けて、海外および国内の映画を提供している。月額料金は約 250 台湾ドル (8.50 米ドル) から。

Chunghwa MOD (中華電信 MOD)

2004 年にサービスを開始した Chunghwa MOD (Multimedia On Demand) は、台湾最大の通信事業者である中華電信 (Chunghwa Telecom) が運営する IPTV およびストリーミングサービスだ。このプラットフォームは、サブスクリプションおよび、またはペーパー・ビュー方式で幅広いコンテンツを提供している。月額サブスクリプションプランは 100 台湾ドル (3.40 米ドル) から。

Elta OTT (愛爾達 OTT)

ELTA TV が運営する ELTA OTT は 2016 年に導入され、オリンピックやワールドカップを含むスポーツのライブ放送、映画、ドラマシリーズを様々なパッケージで提供している。スポーツパッケージは月額約 199 台湾ドル (6.80 米ドル)。

FainTV

2015 年にサービスを開始した Fain TV は、約 100 のライブ TV チャンネルと、幅広いジャンルのビデオ・オン・デマンド (VOD) を提供している。サブスクリプションプランは月額約 99 台湾ドル (3.40 米ドル) から。このプラットフォームは無料コンテンツとプレミアムコンテンツを配信している。

friDay 影音

2015 年にサービスを開始した friDay 影音は、遠傳電信 (Far EasTone Telecommunications) によって運営されており、アジアや世界のあらゆる番組を、一部無料アクセスを含む様々なプランで提供している。月額サブスクリプション料金は約 170 台湾ドル (5.80 米ドル) から。friDay 影音は共同製作も行っており、新たに 2 つのエンターテインメント制作ファンドを立ち上げてい

る。このファンドは2023年11月、台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー (Taiwan Creative Content Agency / TAICCA)、CJ ENM HK、TVBSなどと共に発表された。また、friDay 影音は Mission 社との共同製作の合併事業も行っている。

GaragePlay (GP+)

GaragePlayは映画配給と劇場公開に重点を置いており、従来のストリーミングプラットフォームとは見なされていないが、オンラインでの視聴オプションも提供している。

Giloo

Gilooは、ドキュメンタリーとインディペンデント映画に特化した台湾のストリーミングプラットフォームだ。月額サブスクリプション料金は220台湾ドル(7.50米ドル)。

Hami Video

Hami Videoは中華電信 (Chunghwa Telecom) が提供するもう一つのサービスであり、台湾の主要プラットフォームの一つ。『My Perfect Secretary (私の完璧な秘書、Love Scout)』から『映画ドラえもん (Doraemon the movie)』まで、幅広いコンテンツを提供している。月額サブスクリプション料金は149台湾ドル (5米ドル) から。

Kinostream

アダルトストリーミングプラットフォームのKinostreamは、エロティック映画やハードコアコンテンツに加え、一般向けのエンターテインメント映画やシリーズをミックスして提供している。

KKTV

KKTVは、台湾の大手音楽ストリーミングサービスであるKKBOXの子会社として2016年にサービスを開始した。KKTVはアジアドラマのファンをターゲットとし、日本、韓国、台湾のシリーズに重点を置いている。オリジナル市場とのサイマル配信 (同時配信) やショート・ウィンドウ (短期配信) 権も含む。KKTVのサブスクリプション料金は月額約149台湾ドル (5米ドル) で、一

部無料コンテンツもある。

LiTV

LiTV 線上影視 (LiTV Online Video) は2014年にサービスを開始し、ライブTVチャンネルと、ドラマ、映画、バラエティ、ニュース、アニメを含むオンデマンドコンテンツをミックスして提供している。このプラットフォームは無料コンテンツとプレミアムコンテンツの両方を提供しており、サブスクリプション料金は月額99台湾ドル (3.40米ドル) から。

Line TV

2015年にサービスを開始したLINE TVは、韓国、日本、台湾のドラマ、バラエティ番組、独占オリジナル作品など、アジアのエンターテインメントに特化している。LINE Corporationが運営するこのサービスは、無料コンテンツとプレミアムコンテンツを組み合わせ提供しており、月額サブスクリプション料金は約120台湾ドル (4米ドル) からとなっている。

myVideo

myVideoは、Taiwan Mobileのデジタルエンターテインメント戦略の一環として2010年にサービスを開始し、国内外の幅広いタイトルとスポーツのライブ配信を提供している。myVideoは、SVOD (定額制動画配信) とペイ・パー・ビューの両サービスを提供している。サブスクリプション料金は月額約190台湾ドル (6.40米ドル) から。

PTS+

台湾公共電視 (PTS) によって2016年に開始された公視+ (PTS+) は、ドキュメンタリー、ドラマ、ニュース、子供向け番組、教育コンテンツなど、公共放送のテレビ番組を提供する無料のオンデマンド・ストリーミング・プラットフォームだ。その最新タイトルの一つである『The Outlaw Doctor』は、韓国ドラマ『The Art of Negotiation』と共に、2025年3月3日～9日の週において、Hami Videoの「Drama+」のオンライン加入者数を前の週(2月24日～3月2日)と比較して60%増加させることに貢献した。

Super MOD

Super MOD は、Kbro（凱擘大寬頻）が Taiwan Mobile の myVideo と提携し、2012 年 9 月にサービスを開始したマルチメディア・オンデマンド・ストリーミング・プラットフォームだ。このプラットフォームは、オンデマンドの映画、ドラマ、バラエティ番組、自社制作作品など幅広いコンテンツを提供しており、サブスクリプション料金は月額約 290 台湾ドル（9.90 米ドル）から。Super MOD は VOD（ビデオ・オン・デマンド）とストリーミングサービスの両方を統合し、ローカルコンテンツ、海外映画、プレミアム TV チャンネルへのアクセスを提供している。Kbro のデジタルエコシステムの一部として、Super MOD は HD および 4K コンテンツ、パーソナライズされたレコメンデーション、クロスデバイス対応を提供している。

TaiwanPlus

2021 年 8 月にサービスを開始した TaiwanPlus は、台湾初の政府支援による英語の国際ストリーミング・プラットフォームであり、台湾に関するニュース、ドキュメンタリー、文化プログラムを世界の視聴者に提供している。

Touch TTV

Touch TTV は、主に台湾電視公司（TTV）のメインチャンネルとニュースチャンネルのライブストリーミングを、いくつかのビデオ・オン・デマンド（VOD）コンテンツと共に提供している。月額サブスクリプションプランは 149 台湾ドル（5 米ドル）から。

Vee TV

Vee Time Corporation が運営する Vee TV は、150 以上の国内外のチャンネルと VOD ライブラリを提供する、クラウドベースのテレビおよびマルチメディア・プラットフォームだ。月額サブスクリプションプランは約 150 台湾ドル（5.10 米ドル）から。

Vidol

三立電視（SET）のストリーミング・プラットフォームである Vidol は、テレビチャンネルのライブ配信、自社制作のドラマやバラエティ番組を提供している。月額サブスクリプションプランは 60 台湾ドル（2 米ドル）

から 120 台湾ドル（4 米ドル）の範囲である。

Yahoo TV

その影響力は低下しているものの、Yahoo TV は今なお、より広範な Yahoo エコシステムの一部として台湾でオンラインビデオ・ストリーミング・プラットフォームとして運営されており、ライブストリーミング、ニュースクリップ、エンターテインメントのインタビューに重点を置いている。

OVO

2017 年にサービスを開始した OVO は、映画、ドラマ、バラエティ番組など、さまざまなビデオコンテンツを提供している。4gTV と提携しており、OVO のスマート TV ボックスのユーザーは、そのデバイスを通じて 4gTV のサービスにアクセスできる。OVO はまた、コンテンツおよび技術ライセンス供与に関して他のパートナーと協業している。月額サブスクリプションは 99 台湾ドル（3.40 米ドル）から。

制作会社

All Lights On Image

16 年以上の経験を持つ All Lights On Image は、台湾（Taiwan）への国際プロジェクトの誘致と、国境を越えたコラボレーションによる国内タレントの育成を専門としている。最新プロジェクト『Fanteasia』は、魔法のような力を持つドラァグクイーンやドラァグキングが、自己受容への葛藤を乗り越えながら、超自然的な自己表現を通じてコミュニティを築いていく姿を描く 30 分のミュージカルコメディ。

Chimney Animation

Chimney Animation は、子供たちの心の知能（エモーショナル・インテリジェンス）と社会的スキルを育むコンテンツに注力している。最新シリーズには、インタラクティブなゲームを通して、子供たちが他者の感情や友情の本質を理解するのを助けるために制作された『Hide and Seek（かくれんぼ）』（2025 年）などがある。

DaMou Entertainment

DaMou Entertainment は、『The Tag-Along』シリ

ーズ、『The Bridge Curse』、『Wake Up 2』、『Love After Time』、『Workers』(2020年)、そして2シーズンにわたる『The World Between Us』など、台湾で最もよく知られたテレビ作品のいくつかを制作している。

Dinoducx Studio

2020年に設立されたDinoducx Studioは、想像力豊かなストーリーテリングと文化的なテーマを組み合わせたオリジナルコンテンツの制作に注力している。2025年、同スタジオは『Polar Land』を発表した。これは、アルビノ(白子)のヒグマが誤って北極圏に迷い込み、文化的な驚きと自己の成長に満ちた旅を繰り広げるアドベンチャーシリーズ。

GOL Studios

2018年に設立されたGOL Studiosは、台湾初のLGBTQ+映画およびコンテンツ開発プラットフォームであり、グローバルストリーミングプラットフォームGagaOOLalaを運営するポルティコ・メディア(Portico Media)によって運営されている。GOL Studiosは、『Fragrance of the First Flower』や『First Note of Love』といった自社オリジナル作品を制作すると同時に、インディペンデントの映画制作者によるLGBTQ+の物語の制作、資金調達、配給を支援している。

GrX Studio

GrX Studio(別名: Greener Grass Culture Co., Ltd.)は、国内およびアジア地域のプロジェクトを手掛けるインディペンデントの制作会社だ。Greener Grassは、2023年の政治ドラマ『Wave Makers』や、Netflix向けの2シーズンにわたる『The Victim's Game』といった、大規模予算のプレミアムドラマで最もよく知られている。2024年10月、GrXは今後5年間で少なくとも20本の中国語(Mandarin)のテレビシリーズと長編映画を制作するための5,000万米ドルの計画を発表した。

Island X Pictures

2022年に設立されたIsland X Picturesの最新シリーズは、1960年代の台湾を舞台にした『Cold War Hot

Wax』。この作品は、リール(Lille)で開催されるシリーズ・マニア(Series Mania)2025の台湾スポットライト(Taiwan Spotlight)ピッチングセッションに選ばれた5作品のうちの1つで、海賊盤レコードのディーラーとCIAエージェントの物語だ。

Mangowork Studio

監督兼アートディレクターの紀柏舟(Chi Po-chou)氏によって設立されたMangowork Studioが手掛けた90分の長編アニメーション映画『Clouded Leopard』は、Taiwan Creative Content Fest(TCCF)2024の主要な賞の受賞作の一つとなり、3万米ドルのTAICCA X CNC Awardを受賞した。

Mirror Fiction

Mirror Fictionは、制作、開発、出版を手掛ける多機能なコンテンツ企業。2025年の主力作品は『Tabloid』で、芸能界のスキャンダルを暴いた後に亡くなった若い女性ジャーナリストの物語だ。

Plus One Studio

2013年に設立されたPlus One Studioは、ドキュメンタリー制作から始まり、ドラマ制作や脚本開発へと事業を拡大した。現在開発中の最新シリーズは、児童虐待事件を調査する2人の母親を描く45分×6話構成のドラマ『When the Tigers Come Out』だ。

Piggy Flight Films

Piggy Flight Filmsは2018年に設立された。最新作は、子供たちが失敗からインスピレーションを得ることを奨励するアドベンチャーシリーズ『Fifi & Bobo』。

三立電視(Sanlih E-Television, SET)

1983年に設立された三立電視は、テレビチャンネルの運営、クロスプラットフォームコンテンツ、リソース開発、マーケティングを手掛けている。代表的な作品は、有名司会者のジャッキー・ウー(Jacky Wu)が出演する屋外対戦番組『Mr. Player』だ。シェフのジョージ・フー(George Hu)が出演する『Yes! Night Market』シーズン2が2025年に放送予定。もう一つの新作『Champ of Taiwan Farming』は、地方を舞台にした

リアリティ番組だ。

Screenworks

Screenworks Asia は、2020年に台湾クリエイティブ・コンテンツ・エイジェンシー (Taiwan Creative Content Agency/TAICCA) との提携により CATCHPLAY (BEA) 注:台湾最大の映画配給会社) の制作子会社として設立され、高品質な映画、シリーズ作品、実話エンターテインメントに注力している。手掛けたプロジェクトには『The Making of An Ordinary Woman II』、『Twisted Strings』、『Not A Murder Story』などがある。最新作には、世代を超えた現代の人間関係を描く『Islanders』や、『The World Between Us II』がある。

Studio76

Studio76 は、世界中の視聴者に向けたオリジナルコンテンツの制作に特化した台湾を拠点とする制作会社だ。また、姉妹メディア配信プラットフォームである Studio886 を通じて、多数の YouTube チャンネルのキュレーションと運営も行っている。

Sunthingood

Sunthingood は最近、デザイン、パッケージング、イラストレーション事業に加え、アニメシリーズ『Takokuma's Adventure Story』を制作した。このシリーズは、タコとクマのハーフである生き物の物語だ。

TVBS

台湾のトップメディアブランドの一つである TVBS は、グローバルニュース、エンターテインメント、オリジナルドラマを配信し、制作、アーティストマネジメント、Eコマースにも携わっている。近日公開予定の作品は、著名人、アスリート、アマチュアがチームを組んで勝利を目指すバスケットボールのリアリティ番組『Team Daydream』だ。

Unseen Film Studio

2015年に高雄 (Kaohsiung) で設立された Unseen Film Studio の最新プロジェクトは、『スリー・ティアーズ・イン・ボルネオ (Three Tears in Borneo)』の

サン・チエハン (Chieh-Heng Sun) 監督による『H.A.H.A.H.A』だ。人体・動物有害事象処理局 (Human and Animal Hazard Affairs Handling Agency) の新人、ポケット (Pocket) がマッコウクジラの爆発事件を調査する様子を追う。

Xanthus Animation Studio

2004年に設立された Xanthus Animation Studio は、マルチメディアおよびデジタルエンターテインメント企業。新しいプロジェクトの中には、台湾のナイトマーケット文化から着想を得たアニメシリーズ『Crazy Night Market』がある。2人の子供がタピオカミルクティーを盗もうとするエイリアンの陰謀を暴く物語だ。

Yoosonn Entertainment

1996年に設立された Yoosonn Entertainment は、バラエティ番組やドラマシリーズで最もよく知られている。開発中のプロジェクトの中には、フランスと台湾の合作クライムスリラー『Fly!』がある。中国皇帝の印章の守護者の孫が、長く失われていたその遺物を巡る宝探しに巻き込まれていく物語だ。

政府機関

国家通信伝播委員会 (National Communications Commission / NCC)

台湾域内の電気通信、放送、デジタル通信産業を管轄する独立規制機関。2006年に設立された NCC は、言論の自由と公共の利益を擁護しつつ、公正な競争の確保、消費者権利の保護、メディアの多様性の促進を図っている。

台湾クリエイティブ・コンテンツ・エイジェンシー (Taiwan Creative Content Agency 台湾文化コンテンツ策進院 / TAICCA)

文化部によって2019年に設立された TAICCA は、映画、テレビ、出版、音楽、アニメーション、ゲーム、舞台芸術、視覚芸術にわたる台湾のクリエイティブ・コンテンツ産業の成長を推進している。数多くの国際的なイベントの中でも、TAICCA は毎年11月に台北で台湾クリエイティブ・コンテンツ・フェスティバル (Taiwan Creative Content Festival / TCCF) を主催している。